

【様式1】 CAN-DO LIST 2024

学校名:	鹿児島県立鹿児島南	高等学校	大学科:	普通科
科目名:	論理・表現Ⅱ		学年	2年

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価 時期・方法	学期	CS
Speaking Interaction	SI1 <input type="checkbox"/>	なじみのある話題に関して、ゆっくり話されれば簡単な質疑応答をすることができる。	2,3,9	パフォーマンステスト, ロールプレイ	1・2学期	ア
	SI2 <input type="checkbox"/>	補助となる絵や物を用いて、社会的な話題も含め、簡単な意見交換をすることができる。	4,5,7,8	パフォーマンステスト, ロールプレイ	1・2学期	イ
	SI3 <input type="checkbox"/>	自分が知っている物語や出来事について、簡単な表現を使いながらやりとりをすることができる。	11	パフォーマンステスト, ロールプレイ	3学期	ア
Speaking Presentation	SP1 <input type="checkbox"/>	前もって話すことを用意した上で、身近なトピックについて、簡単な語句を用いて、複数の文で意見を言うことができる。	1,2,4	スピーチ, プレゼンテーション	1学期	ア
	SP2 <input type="checkbox"/>	自分の考えを事前に準備し、メモ等の助けがあれば、なじみのある話題について短い話をするすることができる。	6,7	スピーチ, プレゼンテーション	2学期	ア
	SP3 <input type="checkbox"/>	視覚的補助を利用しながら、自分の生活に関連のある話題について一連の簡単な語句を使い、短いスピーチをすることができる。	8,10,12	スピーチ, プレゼンテーション	2・3学期	イ
Writing	W1 <input type="checkbox"/>	辞書を引きながら、自分の経験や日常的な話題について、4～5文で書くことができる。	1,3	考查, エッセイライティング	1学期	ア
	W2 <input type="checkbox"/>	基本的な表現を用いて、接続詞でつなげながら、日常的な話題についてまとまりのある文章を書くことができる。	5,6,9,10	考查, エッセイライティング	2・3学期	ア
	W3 <input type="checkbox"/>	身の回りの事や、自分と関わりの強い社会的な話題について、それほど辞書を引かずにまとまりのある描写や意見を書くことができる。	11,12	考查, エッセイライティング	3学期	イ

※右のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

【様式2】 年間指導計画 2024

R4	学校名:	鹿児島県立鹿児島南	高等学校	学年	2年
	科目名:	論理・表現Ⅱ		大学科:	普通科

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	CAN-DO Statement (CDS)
1	4	1	SP	ア	スピーチ/プレゼンテーション	SP1□	前もって話すことを用意した上で、身近なトピックについて、簡単な語句を用いて、複数の文で意見を言うことができる。
	4	1	W	ア	考查	W1□	辞書を引きながら、自分の経験や日常的な話題について、4～5文で書くことができる。
	5	2	SI	ア	パフォーマンステスト/ロールプレイ	SI1□	なじみのある話題に関して、ゆっくり話されれば簡単な質疑応答をすることができる。
	5	2	SP	ア	スピーチ/プレゼンテーション	SP1□	前もって話すことを用意した上で、身近なトピックについて、簡単な語句を用いて、複数の文で意見を言うことができる。
	6	3	SI	ア	パフォーマンステスト/ロールプレイ	SI1□	なじみのある話題に関して、ゆっくり話されれば簡単な質疑応答をすることができる。
	6	3	W	ア	考查	W1□	辞書を引きながら、自分の経験や日常的な話題について、4～5文で書くことができる。
	7	4	SI	イ	パフォーマンステスト/ロールプレイ	SI2□	補助となる絵や物を用いて、社会的な話題も含め、簡単な意見交換をすることができる。
	7	4	SP	ア	スピーチ/プレゼンテーション	SP1□	前もって話すことを用意した上で、身近なトピックについて、簡単な語句を用いて、複数の文で意見を言うことができる。
2	9	5	SI	イ	パフォーマンステスト/ロールプレイ	SI2□	補助となる絵や物を用いて、社会的な話題も含め、簡単な意見交換をすることができる。
	9	5	W	ア	考查	W2□	基本的な表現を用いて、接続詞でつなげながら、日常的话题についてまとまりのある文章を書くことができる。
	10	6	SP	ア	スピーチ/プレゼンテーション	SP2□	自分の考えを事前に準備し、メモ等の助けがあれば、なじみのある話題について短い話をするができる。
	10	6	W	ア	考查	W2□	基本的な表現を用いて、接続詞でつなげながら、日常的话题についてまとまりのある文章を書くことができる。
	11	7	SI	イ	パフォーマンステスト/ロールプレイ	SI2□	補助となる絵や物を用いて、社会的な話題も含め、簡単な意見交換をすることができる。
	11	7	SP	ア	スピーチ/プレゼンテーション	SP2□	自分の考えを事前に準備し、メモ等の助けがあれば、なじみのある話題について短い話をするができる。

	11	8	SI	イ	パフォーマンステスト/ロールプレイ	SI2□	補助となる絵や物を用いて、社会的な話題も含め、簡単な意見交換をすることができる。
	11	8	SP	イ	スピーチ/プレゼンテーション	SP3□	視覚的補助を利用しながら、自分の生活に関連のある話題について一連の簡単な語句を使い、短いスピーチをすることができる。
	12	9	SI	ア	パフォーマンステスト/ロールプレイ	SI1□	なじみのある話題に関して、ゆっくり話されれば簡単な質疑応答をすることができる。
	12	9	W	ア	エッセイライティング	W2□	基本的な表現を用いて、接続詞でつなげながら、日常的な話題についてまとまりのある文章を書くことができる。
3	1	10	SP	イ	スピーチ/プレゼンテーション	SP3□	視覚的補助を利用しながら、自分の生活に関連のある話題について一連の簡単な語句を使い、短いスピーチをすることができる。
	1	10	W	ア	エッセイライティング	W2□	基本的な表現を用いて、接続詞でつなげながら、日常的な話題についてまとまりのある文章を書くことができる。
	2	11	SI	ア	パフォーマンステスト/ロールプレイ	SI3□	自分が知っている物語や出来事について、簡単な表現を使いながらやりとりをすることができる。
	2	11	W	イ	考査	W3□	身の回りの事や、自分と関わりの強い社会的な話題について、それほど辞書を引かずにまとまりのある描写や意見を書くことができる。
	3	12	SP	イ	スピーチ/プレゼンテーション	SP3□	視覚的補助を利用しながら、自分の生活に関連のある話題について一連の簡単な語句を使い、短いスピーチをすることができる。
	3	12	W	イ	エッセイライティング	W3□	身の回りの事や、自分と関わりの強い社会的な話題について、それほど辞書を引かずにまとまりのある描写や意見を書くことができる。

論理・表現Ⅱ 科目の目標

話すこと 〔やり取り〕	<p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合ったり、立場や状況が異なる相手と交渉したりすることができるようにする。</p>
	<p>イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、ディベートやディスカッションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張、問題の解決策などを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝え合うことができるようにする。</p>
話すこと 〔発表〕	<p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができるようにする。</p>
	<p>イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができるようにする。</p>
書くこと	<p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。</p>
	<p>イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。</p>